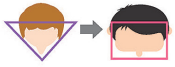
中期経営計画「TRANSFORM 2020」の重要課題「コア事業のさらなる成長」に向けて発売した治療機器事業の新商品をご紹介します。

新商品 1　当社初！非侵襲的陽圧換気（NPPV※）を提供する マスク式人工呼吸器 NKV-330

POINT　患者さんに優しいマスク

日本人の骨格を考慮し、鼻をカバーする部分を広めに



POINT　小型軽量化を実現

※NPPV（noninvasive positive pressure ventilation）：
気管内挿管や気管切開を行わない人工呼吸管理

GOOD DESIGN AWARD 2019年度受賞

人工呼吸器は、患者さんの容態に応じて、必要な酸素を取り入れたり二酸化炭素を排出したりすることをサポートする医療機器です。

当社では、これまで海外からの輸入品を扱っていましたが、数年にわたって自社開発を進めてきた成果が実り、2019年6月に当社初となる自社製人工呼吸器を発売しました。

NKV-330は、これまで培ってきた生体情報モニタ・センサ技術を活用し、医療現場の困りごとを解決するために開発した製品であり、より安全な人工呼吸管理と医療の質向上に貢献します。コンパクトな本体ながらバッテリを搭載し、救急外来から院内搬送、リハビリテーションまで幅広い医療現場での使用を可能にしました。また、高品質で患者さんに優しい呼吸管理を実現するため、多彩な換気モードや当社ならではのCO_2/SpO_2モニタリング機能を搭載しました。マスクも日本人の骨格形状にフィットするようデザインし、空気もれや皮膚トラブルのリスクの低減により、患者さんのQOL向上を目指しました。

人工呼吸器は、生体情報モニタとともに使われるため相乗効果も見込まれ、国内・海外市場で広く展開を推進します。

新商品 2　過酷な現場にも対応！高度な救命処置をサポートする デフィブリレータ EMS-1052

デフィブリレータ（除細動器）は、心臓がけいれんし血液を流すポンプ機能を失った状態（心室細動等）になった心臓に対して、電気ショックを与え、正常なリズムに戻すための医療機器です。

EMS-1052は、場所を選ばずに発生する救命の場面に対応するため、クラス最小・最軽量の機動性と−20℃ ～ +50℃の温度条件、高い防塵・防水性を備えています。また、解析・充電時間の高速化により胸骨圧迫中断時間を短縮し、一刻も早い心拍再開をサポートするとともに、充実したモニタリング機能の搭載によって高度な救命処置を実現します。